

—落札者となるべき同価の入札が2者以上ある場合の
くじ番号による決定方法（自動決定方式）—

1. くじ番号

入札参加者はあらかじめ3桁以内の任意の番号（くじ番号）を、入札書の右下余白「くじ番号」欄に記載してください。くじ番号の記載がない場合は「999」を割り当てます。

2. 入札順位

落札者となるべき同価の入札者の入札順位は、長崎市物品等競争入札有資格者名簿の登録番号の小さい者から順に0（ゼロ）から、1、2、3・・・と番号を割り振ります。

3. 落札者の決定

（ア） 同価の入札者の「くじ番号」の合計を同価の入札者の人数で割り、余りを算出します。

（イ） 同価の入札者の入札順位が、（ア）で得られた数字と同じ方が、落札者となります。

（例）
同価の入札者が2社の場合は、余りは

—	→ 0 →	入札順位0番目が落札
	又は	
→ 1 →	入札順位1番目が落札	

同価の入札者が3社の場合は、余りは

—	→ 0 →	入札順位0番目が落札
	→ 1 →	入札順位1番目が落札
	→ 2 →	入札順位2番目が落札

⋮